

# 多段式水槽によるウニ種苗生産技術の開発

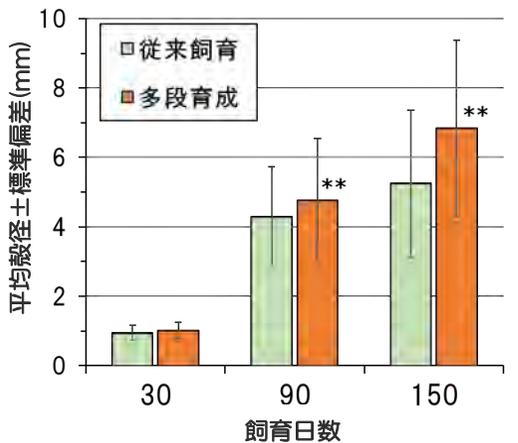
## 背景

ウニ人工種苗の増産が必要だが、従来の生産方法では餌料培養経費や作業量が多く、増産は困難。

## 成果

### 1 多段育成で成長促進

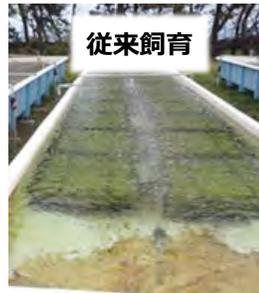
水の交換率が向上し、成長促進



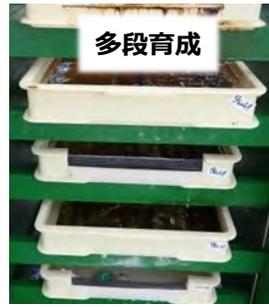
## 期待される効果

開発した技術をウニ種苗生産に活用することでより少ない経費で生産効率を高められる。

### 2 新給餌方式で餌料コスト削減



大型水槽、波板を使用



トレイを重ねウニを育成

### 3 種苗生産施設で実証

5mm種苗を100万粒生産する場合の飼育管理を比較し、効果を確認

	従来飼育	多段育成	
敷地面積 (㎡)	240	117	◀ 50% 削減
のべ使用水量 (㎡)	78,750	11,928	◀ 85% 削減
のべ使用波板数	10,140	73	◀ 99% 削減
出荷までの育成期間	150日	90日	◀ 40% 短縮
作業日数	101日	43日	◀ 60% 削減